

BBQハウスシャンパーラー 村越 大河さん・村越 美沙都さん

バックパッカーとして各国をめぐる旅から帰って来て、定住する場所として選んだのは生まれ育った岡部だった。ミカンの貯蔵庫だった建物を1年半かけて改修し、まずは妻・美沙都さんが川の家『びったんこ』をオープンさせた。クチコミで利用者は増え、オーナー夫婦の手柄も相まってリピーターとは家族ぐるみの付き合いに。川遊びとともにバーベキューも楽しみたいというお客様からのリクエストもあり、2020年7月に大河さん手づくりの『BBQハウスシャンパーラー』がオープンした。



世界を旅してきた2人が1人となり着いた、 すべてが手づくりの あったかくて心地よい居場所

起業までの道のり

自動車整備士をしていましたが、4年間ほどバックパッカーとして海外を放浪しました。現在BBQハウスのあるこの場所で知人が流しそうめんのイベントをやったことがありました。その時は東京から子どもたちが来て、川遊びを楽しんでいて「なんていい所なんだ」と思いました。もともと岡部の出身で旅から帰ってきた直後ということもあり、とにかく自分の居場所をつくって暮らそうという気持ちが強かったのでこの場所を購入しました。すでに建っていたミカンの貯蔵庫を改修して住もうとしたのが9年前。テントや車で寝泊まりしながら1年半ほどかけて現在の建物にしました。

そのころ体調を崩して精神的につらくなり、どうせならやりたいことをやって生きようと決めたという美沙都さんが、改修した建物を店舗として川の家『びったんこ』をオープンしました。試しに、夏場の1か月半だけの営業で始めたところ思いのほか流行り、今も継続しています。露天営業許可の免許があったので来た人に食事を提供することで収入を得ました。お客さんから「バーベキューもやりたい」との要望があり、食材持参の場所貸しという形で仮設のタープを用意しました。ただし仮設のタープは出したり片付けたりと管理が大変で、続けていくうちに常設のものが必要だと感じるようになりました。ちゃんとしたバーベキュー施設をつくると決めて建て始めたところ、地域の人たちが

いろいろ手助けしてくれました。父親の同級生なども多くいて、自分たち家族を温かい目で見守ってくれています。そして2020年7月『BBQハウスシャンパーラー』がオープンしました。

起業で大変だったこと

バーベキュー施設は需要を見込んで2グループが利用できるように準備していましたが、コロナ禍で1グループ貸切りとしました。貸切りにしたことは逆に、利用者には喜ばれたようでした。緊急事態宣言でキャンセルもありましたが、コロナ禍でも遊べる場所を探してうちに来てくれる人も多かったです。客層としては、川遊びやバーベキューを楽しみながら居場所として利用してくれる人と、川遊びだけ楽しめればいいという人とがいます。基本的に持ち込み禁止で、みなさんの食事代を運営費にしていることを伝えて理解して



もらっています。

起業してよかったこと

とにかく子どもが好きなので『びったんこ』を始めるにあたっては、夏休みに子どもたちが思いっきり遊べる環境を作りたかったです。屋外なら子どもはいくらでも発散していいし、お母さんも安心して見守れます。夏休みの家の中というカオスからお母さんを解放してあげたい気持ちも強かったです。手書きのチラシを配り、最初は知人が来てくれました。そこからSNSで情報が拡散していった多くの人に広まりました。とにかくオープンしている期間は毎日子どもたちとフルパワーで対峙するので体力勝負！ コロナ以前は週末には川がいっぱいになるくらい来てくれました。自分たちも楽しくて、自分たちが一から作った場所でこんなにみんなに楽しんでもらえます。子どもたちもいきいきしていて、元気に帰って行く姿を見送り、また来たよと言って来てくれる…それがすごく嬉しくて続いています。最近では時間をかけて積み上げてきたシステムがようやく定着し始めたと感じています。この夏はバーベキューの方も土日やお盆休みはほぼ予約で埋まりました。平日もママ友グループが来てくれたりします。長く続けてきたおかげで常連さんができ、お互いの子どもたちの成長と一緒に喜べるファミリーのような関係が築けています。

今後の夢や目標

バーベキューに使うタレやキムチなど、お客さんに提供する食材や調味料はできるだけ手づくりしています。今後はソーセージ作りにも挑戦しようと機械も



買って投資しました。味噌を仕込んだり、よく使う野菜を畑に植えたり、色とりどりの花は人の心をすごく楽しませてくれるので夏に向けて庭の手入れをしたりと結構やることが多く、実はオフシーズンの方が忙しいです。焼き肉用のタレはマルシェで売ることもあり、根強いファンがいて欲しいと言ってくれます。アレルギーがある子どももみんなと同じように食べられる食事を提供しようということを、事業を始めるときにまず掲げました。鬼のような仕込みは大変だけれど、できる限り手づくりにこだわっていきたいです。また今は集客の目玉が店の前を流れる川のみだけれど、身近にあるものでいろいろと面白い仕掛けを考えていきたいです。

エフドアをこれから利用する人に

僕は今まで自由に好き勝手にやってきたので、公的な手続きや書類の書き方などは全く分からない状態でした。エフドアで優しく教えてもらい、本当に助かっているし、困ったことがあればここに来れば大丈夫という気持ちでいます。本当に自分たちの気持ちに寄り添ってもらえて、頼れる身内のような存在です。エフドアには自分たちだけでは知れない情報や知識、ネットワークがたくさんありますので、自分の抱えている想いを話してみるといいと思います。



BBQハウスシャンパーラー

住 藤枝市岡部町玉取1095-5

☎ 090-5608-4547

HP <http://bbqshamparlour.com/>

FB <https://www.facebook.com/BBQshamparlour>

インスタ shamparlour